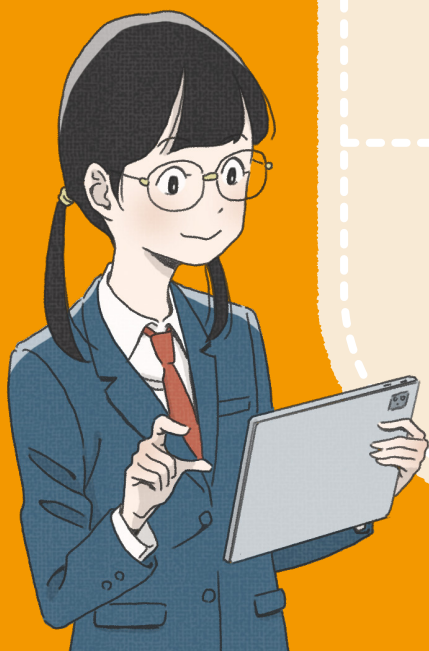


光村ポケット

中学校 国語

明日から使える！
QRコンテンツ
活用術



※QRコードは、(株)デンソーウェブの登録商標です。



光村図書



LINE公式アカウント友だち募集中！
授業づくりに役立つ情報を、
いち早くお届けします。



【教授用資料】 本資料は、一般社団法人教科書協会が定めた「教科書発行者行動規範」に則って作成したものです。

明日から
使える！

QRコンテンツ活用術

教科書のQRコードからは、ワークや動画など、学習のさまざまな場面で役立つコンテンツにアクセスできます。それぞれ、授業のどのような場面で、どのような使い方ができるのでしょうか。ここでは、効果的な活用のためのヒントをご紹介します。

授業の導入に

書くことのミニレッスン



根拠を明確にして書こう
資料を引用して報告する

話し言葉を書き言葉に改める
高木さんは、「やばい」という言葉について、レポートを書いている。
—— 語句を、意味文にふさわしい表現に書き換えよう。

【元の文】
3 若者でも、「やばい」がどっちの意味で使われているのか、わかんないことがある。なので、この言葉を使うときは気を付けたい。

【修正文（左の文の下線を直す）】
3 若者でも、「やばい」が「危険」の意味で使われているのか、分からないことがある。なので、この言葉を使うときは気を付けたい。

「書く」活動へ、スムーズに導入

- 授業の初めに、短時間かつ手軽に挑戦できるミニレッスンに取り組ませることで、「書くこと」へのハードルを下げ、スムーズに活動を始めることができます。
- 実際の「書くこと」の活動の中でも、ミニレッスンで練習した項目を推敲の観点として取り上げ、自分の文章を見直させると効果的です。

「書くことのミニレッスン」項目一覧

学年	掲載ページ	項目
1年	54	情報を整理する
	116	文末表現をそろえる
	118	推敲する
	140	話し言葉を書き言葉に改める 引用のしかたを知る
	228	一文を短くする
2年	54	主語と述語を正しく対応させる
	110	敬語を正しく使う
	112	推敲する
	132	話し言葉を書き言葉に改める
3年	224	文節どうしの関係を明確にする
	54	グラフを読み取る
	120	推敲する
	136	多角的に分析する

活用術

生徒の苦手に応じた項目を選択して取り組ませると、いそう効果的です。

活動の手助けに

表現テーマ例集

「話す」「書く」教材冒頭のQRから



話の構成を工夫しよう
1枚の写真をもとにスピーチをする

「スピーチ」のテーマ例

新しくできた友達、入学式に決意したこと、中学校の3年間でやりたいこと、私が将来実現したい夢、私の長所、私の好きな音楽、私の好きな詩、私の宝物、最近、熱中していること、家ですいている手伝い、忘れられない旅先の場所、私たちの地域の未来、友達に紹介したい一冊、ボランティアに参加して、私を変えたひと言、〇〇町とっておきの場所、わが家のペット、〇〇記念日、祖父とおとすれた美術館

活用術 話題・題材選定のヒントとして

- 話題・題材選びに困っている生徒に、活動に適した複数の例を提示することができます。
- 各テーマ例を出発点に、マッピングを用いて発想を広げるなど、生徒が自分の興味・関心や必要感に応じた話題・題材を見つけることに有効です。

「話す・聞く」動画



話の構成を工夫しよう
1枚の写真をもとにスピーチをする

スピーチをする

活用術 評価しながら視聴する

- 動画を見て気づいたことを生かせるよう、構成や話し方など、着目する観点を全体で共有し、その観点に沿って各自で評価しながら視聴させると効果的です。

学びを深めるために

学びの地図

各教材「学びのカギ」QR
巻末『「学びのカギ」一覧』QRから



例えば…2年「走れメロス」の学習で

活用術 過去の学びを想起し、自覚的に活用する

- 「学びの地図」で、過去の学習を振り返ることで、身につけてきた資質・能力（「学びのカギ」）を活用して、課題に取り組むことができます。
- 過去～現在の「学びのつながり」を意識した学習を可能にします。

まずは授業の中で
みんなで使ってみよう！

「学びへの扉」（課題）に沿って、教師が、これまでの学習を振り返るための問いやキーワードを投げかける。

クラス全体またはグループで「学びの地図」を見て、これまでに獲得した「学びのカギ」の中から、本時の学習に生かせそうなことを探す。

探し出した「学びのカギ」を活用して、課題に取り組む。これまでの学びをどのように生かしたかを、振り返りの際に書かせるとよい。

「心情の変化」を捉えるには、どうすればよかったかな？

学びへの扉

観点を選んで分析し、自分が感じた作品の魅力伝え合おう。[学習活動]

- 作品の魅力語るうえで鍵となる語句を見つけ、その意味や語感を確かめる。（知る）
- 人物像や表現の効果など、自分の選んだ観点で作品の魅力を捉える。（読む）

観点の設定と場面の展開を押さえよう。
観点の設定を確かめ、人物、時、場所、事などに着目して幾つかの場面に分けよう。

2 場面の展開に即して人物像を読み取ろう。

- ①冒頭からメロスが王城を出発するまでの場面、メロスと王はどんな人物として描かれているか。
- ②村から刑場に向かう途中、メロスの考え方や心情は、どんな出来事をきっかけに、どのように変化したか。
- ③王の考え方や心情は、何をきっかけにどう変化したか。

Click!

学びの地図（学習の文章）

Click!

学習で用いる言葉（文法的な文章）

活用術

クリックすると、学習用語とその解説を一覧することができます。

1年「はじまりの風」で学習

こんな授業もできます！

QR「学びの地図」活用術

QR「学びの地図」の活用は、過去の学びを振り返る場面に限りません。
ここでは、「学びの地図」の可能性を広げる活用術をご紹介します。

「学びの地図」を手がかりに
文学的な文章を「抽象化」してみよう

学年 2年または3年

指導時期 3学期（学年末）

指導時間 1時間

QR「学びの地図」を手にも、これまでに学習した文学的な文章を振り返りながら、「具体」と「抽象」を行ったり来たりする練習をしてみましょう。



札幌国際大学教授
光村図書 中学校「国語」編集委員

高橋 伸 先生

主な学習活動

活動の流れ

目標 複数の具体的な作品から共通点を見つけ、抽象化してまとめる。

1 これまでの学習を振り返る。

- ▶「具体」と「抽象」の概念について、クラス全体で確認する。
〈参照〉2年「具体と抽象」(P180) / 3年「具体化・抽象化」(P52)
- ▶中学校の学習で読んできた文学的な文章をいくつか挙げ、あらすじを想起する。

2 「学びの地図」を活用して、これまでに読んできた文学的な文章を抽象化する。

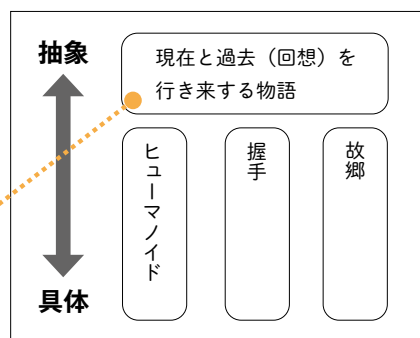
- ▶文学的な文章を三つ選び、その共通点を見つけて抽象化する。
- ▶このとき、「学びのカギ」を手がかりにして、共通点を考えるとよい。抽象化するには、作品の内容だけでなく、構成や心情の変化など、文学的な文章を読むための観点も生かしたい。

〈観点の例〉

- 語り手（視点）
- 登場人物の設定
- 描写のしかたなど

「展開のしかた」に着目して抽象化

〈ワークシート例〉



3 抽象化したものを交流する。

- ▶どのような作品（具体）を、どのような言葉で抽象化したかを交流する。
- ▶ワークシートの下半分（具体）を隠すように折って、抽象化してまとめた言葉だけを見せ合い、下半分に書かれた具体的な作品を当てるゲームも楽しい。



光村図書

教授用資料

発行日 2026年1月
発行者 吉田直樹
発行所 光村図書出版株式会社
〒141-8675 東京都品川区上大崎2-19-9
電話:03-3493-2111(代表)
イラスト みずす／田中真琴
デザイン 田中真琴

光村図書ウェブサイト

光村図書 | Q

